

第2回 昭和村拠点施設整備検討委員会

日時：令和8年4月9日（木）18時30分～

会場 昭和村公民館 2階 研修室

1. 開 会

2. 議 題

(1) 整備エリアの建設候補地選定について

(2) 検討委員会の今後の進め方

(3) その他

3. その他

4. 閉 会

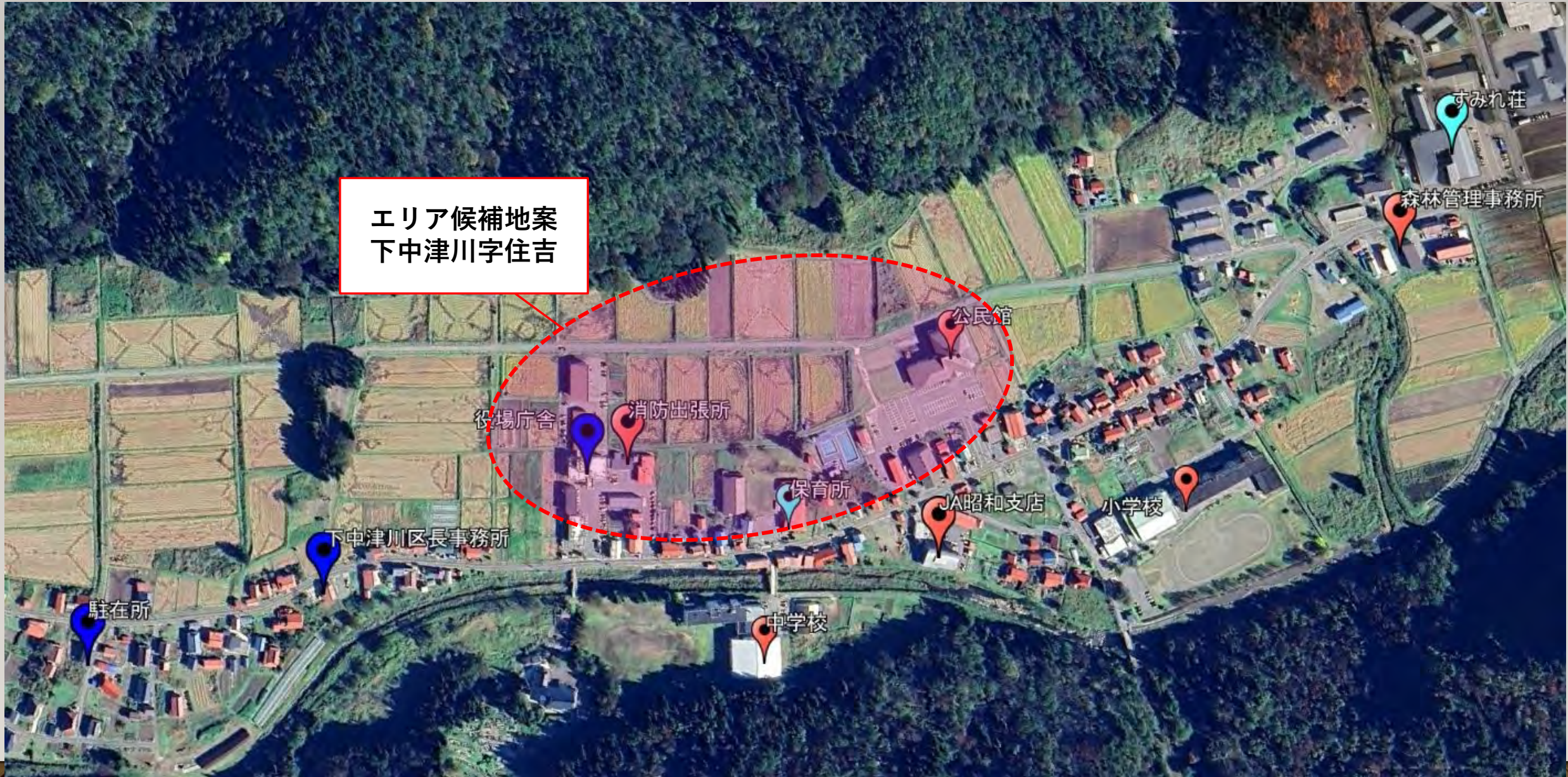
令和8年度 昭和村拠点施設整備検討委員名簿

No.	団体	役職	氏名	部会	備考
1	連絡員（区長）	会長	舟木 秋広	役場庁舎部会	
2	昭和村商工会	会長	金子 保彦	役場庁舎部会	
3	昭和村消防団	団長	栗城 三市	役場庁舎部会 教育施設部会	
4	昭和村婦人消防隊連絡協議会	会長	菅家 洋子	役場庁舎部会	
5	昭和村振興計画等審議会	会長	馬場 栄三	役場庁舎部会	
6	昭和村総合戦略策定・検証委員会	委員長		役場庁舎部会	当職任期満了
7	昭和村社会福祉協議会	会長	本名 健一	役場庁舎部会	
8	昭和村拠点施設整備庁内検討会議	会長	佐竹 倫知	役場庁舎部会 教育施設部会	
9	昭和村老人クラブ連合会	会長	渡部 長治	役場庁舎部会	
10	昭和村教育委員会	教育長	長沼 敬貴	教育施設部会	
11	昭和村教育委員会	教育長職務代理者	五十嵐 麻裕子	教育施設部会	
12	昭和村教育委員会	教育委員	小林 さや香	教育施設部会	
13	昭和村教育委員会	教育委員	涌井 一統	教育施設部会	
14	昭和村教育委員会	教育委員	五十嵐 美智保	教育施設部会	
15	昭和小学校PTA	会長	菅家 実	教育施設部会	
16	昭和小学校PTA	副会長	飯塚 彩	教育施設部会	
17	昭和中学校PTA	会長	菅家 博之	教育施設部会	
18	昭和中学校PTA	副会長	工 信幸	教育施設部会	
19	昭和村保育所保護者会	会長	高橋 侑也	教育施設部会	
20	昭和小学校	校長	長谷川 敏治	教育施設部会	
21	昭和小学校	教頭	森 雄介	教育施設部会	
22	昭和小学校	教務主任	佐々木 裕子	教育施設部会	
23	昭和中学校	校長	稲場 哲郎	教育施設部会	
24	昭和中学校	教頭	山田 雄一	教育施設部会	
25	昭和中学校	教務主任	堀 恵一	教育施設部会	
26	昭和村保育所	保育士	本名 美香	教育施設部会	
27	昭和村保育所	保育士	星野 由江	教育施設部会	
28	昭和村学校給食センター	栄養技師	佐々木 友里花	教育施設部会	
29	昭和村社会教育委員	委員長		教育施設部会	当職任期満了
30	昭和村職員組合		五十嵐 邦明	役場庁舎部会	
31	昭和村職員組合		菅家 一枝	役場庁舎部会	
32			林 玄三郎	役場庁舎部会	
33			渡辺 悦子	役場庁舎部会	
34			柚澤 綾子	役場庁舎部会	
35			羽染 豪	教育施設部会	
36			郷田 優介	教育施設部会	
37			舟木 由貴子	教育施設部会	
38			本名 久美子	教育施設部会	

整備エリアの建設候補地選定について

第2回部会においてグループワークを行った結果を考慮し、各部会としての意見がまとまりました。

それに基づき、昭和村拠点施設整備検討委員会として整備エリアを決定いたします。



第2回 役場庁舎部会グループワークの主な意見

Aグループ

- ・候補地については、示されたエリアで最適
- ・村政100年の節目、村の中心は下中津川であり、今後も下中津川に役場庁舎があり村を支えてほしい
- ・アクセスする道路についても今後検討していかななくてはならないと考えられる

Bグループ

- ・示されたエリアが良い
- ・中心的な場所にある方が合理的
- ・他に候補地の選定が難しい
- ・土石流警戒区域からも離れて建設を考慮し、柳沢川の洪水浸水想定も踏まえ、河川の改修も併せて考えていけたら良い

Cグループ

- ・示されたエリア案が賛成である
- ・村内の移動距離も考慮されている

Aグループ

- ・場所は事務局が説明したエリアがいい
- ・事務局案の場所は村の中心地である

Cグループ

- ・事務局案のエリアがベスト
- ・役場や公民館、住宅が近く人の目につきやすい。
- ・喰丸小や道の駅近辺でも洪水浸水を避ける土地はあるが、観光客により交通量が多くなることや不特定多数の往来により、交通事故や人さらいのリスクが考えられる
- ・下中津川地内から遠方の集落でもスクールバスが充実しているため、デメリットは感じないし、スクールバスで通学の子供たちは楽しんでる。

Bグループ

- ・事務局案で示された場所がいい
- ・中間地点にあり、公民館などの既存施設が近く学習において有効に活用ができ、主要な施設も近く教育の利用も考えられる
- ・50cmの浸水については、嵩上げで十分対応が可能であると考えられる。

Dグループ

- ・事務局案に賛成
- ・公共施設やプールが近い・日当たりも良好
- ・現在の小中学校の土地も考えられたが、低い土地に有り洪水浸水が懸念
- ・面積で足りるのか、現在の小学校校庭と比較すると狭い気がする。
- ・地域のふれあいがあるような施設も考慮されるといい

エリア候補地案に関する 各部会の総意

整備エリア候補地の決定

検討委員会の今後の進め方

今後は、より詳細な内容を検討するため、福島県建築設計協同組合などの専門家に基本構想・基本計画策定の支援業務を委託する予定です。

委員の意見を具体的に形にするための委託業務でございます。

役場庁舎部会

○建物のコンセプトを協議します。

- ・コンセプトの検討材料に直近で新築された役場庁舎の視察先を選定
- ・各委員が思い描くコンセプトの抽出
- ・新庁舎に要求する考え方の整理

○庁舎として必要な設備を協議します。

教育施設部会

○基本構想の協議を始めます

- ・「義務教育学校」か「小中一貫型小学校・中学校」かの検討
- ・保育所の併設方法はどうするか
- ・施設の骨格となる基本的な部分
(施設の規模、設備、屋外施設など)